

ブロックエディタ（Gutenberg）VKブロックPRO スタッフのマニュアル

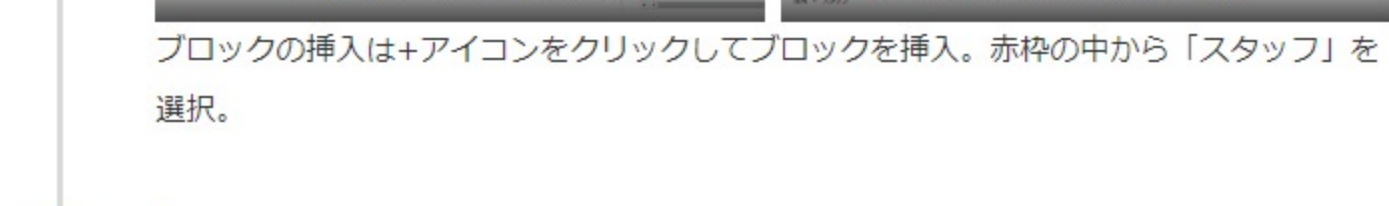


おすすめ度



図表による使い方マニュアル

STEP 1 スタッフ 挿入



ブロックの挿入は+アイコンをクリックしてブロックを挿入。赤枠の中から「スタッフ」を選択。

STEP 2 スタッフ 設定



スタッフ設定画面

設定方法は右側のサイドバーに表示されます。

※もし表示されてない場合は画面右上のギアのマークをクリックすると表示されます。

スタッフ 設定できる内容

スタッフ

スタッフ紹介,会社紹介,スクール紹介,メニューなどで利用します。

レイアウト

画像の線

画像の代替テキスト

色

名前のキャプション

役職

プロフィールタイトル

プロフィールテキスト

見出しのフォント

フォント

非表示設定：画面サイズにより設定を表示もしくは未表示の設定が可能

高度な設定：HTMLアンカー（ページ内リンクのみだ歳の設定）、追加CSSのクラス名の指定（.〇〇の先頭部分の.ドット部分は省略。複数クラスを半角スペースで区切ります。）

スタッフ 挿入時（メニューバー）の設定



スタッフ 選択アイコン



スタッフ選択枝

スタッフ現在選択されているブロック名

挿入するブロックを間違えた場合は、他のブロックに変更

できる。があまり選択枝の幅はない。よく使うブロックに

限られる。その為このブロックを削除して改めて選択し直

する必要があります。

スタッフ ブロック編集



スタッフブロック編集

スタッフ設定できる内容

コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピー

される。

複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピペ）でき上

段の作業を1回で行えるメリットがあります。

前に挿入：現在のブロックの前に新たなボックスを挿入す

ることが出来ます。

後に挿入：現在のブロックの後に新たなボックスを挿入す

ることが出来ます。

移動：ブロックの移動

HTMLとして編集

再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が

行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示さ

れない場合がある。

グループ化：複数のブロックをまとめる事が出来る。

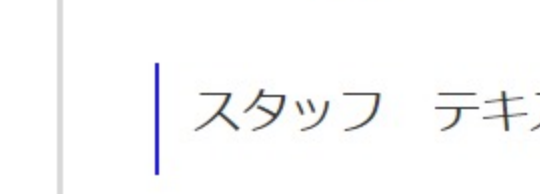
ブロックを削除

テキスト（見出し・段落などの選択時のメニューバー



スタッフ テキストメニューバー

スタッフ テキスト選択アイコン



スタッフ テキスト選択枝

挿入するブロックを間違えた場合は、他のブロックに変更

できる。があまり選択枝の幅はない。よく使うブロックに

限られる。その為このブロックを削除して改めて選択し直

する必要があります。

スタッフ テキスト移動

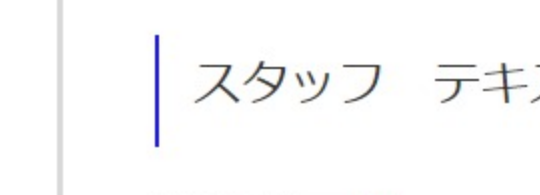


スタッフ テキスト移動

移動：ドラッグによる移動（赤枠内左）上下移動（赤枠内

右）

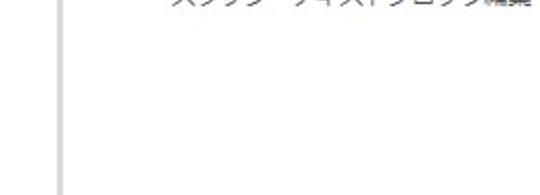
スタッフ テキスト画面サイズごとの改行



スタッフ テキスト画面サイズごとの改行

見出しの画面サイズごとの改行の設定

スタッフ テキスト画面サイズごとの改行



スタッフ テキスト画面サイズごとの改行

文字装飾の設定

スタッフ テキスト文字装飾（太字

&斜体）

太字

斜体

スタッフ テキストリンク設定



スタッフ テキストリンク設定

見出し リンクの設定

リンク先URL

新しいタブ

スタッフ テキストブロックツール



スタッフ テキストブロックツール（文字装飾）

ブロックツールの設定

No wrap

インラインコード

インライン文字サイズ

インライン画像

キーボード入力

ハイライト

上付き

下付き

打ち消し

線装光マーカー

スタッフ テキストブロック編集

スタッフ テキストブロック編集

設定できる内容

コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピー

される。

複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピペ）でき上

段の作業を1回で行えるメリットがあります。

前に挿入：現在のブロックの前に新たなボックスを挿入す

ることが出来ます。

後に挿入：現在のブロックの後に新たなボックスを挿入す

ることが出来ます。

移動：ブロックの移動

HTMLとして編集

再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が

行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示さ

れない場合がある。

グループ化：複数のブロックをまとめる事が出来る。

ブロックを削除

スタッフ まとめ

スタッフはいかがでしたか？実務ではあまり使う頻度は少ないと思いますが、実際に「スタッフ」を

使用すると違った発見があるかもしれませんのでご自身で積極的に「スタッフ」をお試しください。